



新潟市議会議員 西区選出 田村 要介 議会活動報告 令和3年3月 かなめ通信第18号

2月議会が閉会 令和3年度予算が成立

地域経済を回すための創意工夫を

2月定例会を終えて
1か月半に及ぶ2月定例会が3月23日に閉会いたしました。令和3年度予算審議と長丁場ではありましたが、無事予算が可決したこと
で、いよいよ令和3年度が幕を明けることとなります。
既に新聞紙上などで、予算の内容については皆さまもご存じだと思いますので、今回いよいよ高齢の方々へのワクチンの接種が始まりますが、まだコロナ禍からの出口は未だ視えておりません。我々の議会活動をお伝えする機会もなかなかできない状況ではありますが、皆さまの生活が一日も早く安心安全なものになるように、そして疲弊する本市の経済を一日も早く回復させるために、閉会中も引き続き対策を継続いたします。

- 令和3年度一般会計予算編成のポイント
- ◎一般会計予算総額 3,866億円 (対前年度対比△44億円 △1.1%)
 - *12・2月月補正にて前倒し分(約140億)を加えると4,006億円 (対前年度比 +96億円 +2.5%)
 - ☆新型コロナウイルス対策 16億円
感染防止対策、社会経済活動の再興に向けた取り組み
*令和3年2月補正として69億円を実施
 - ☆民生費・衛生費 1,479億円 (対前年度比 +7億円 +0.5%)
 - ・子ども医療費の通院助成の対象を高校生までに拡大
 - ・病院病後児保育について新たに緊急時送迎を実施
 - ・市立保育園等の職員配置基準を改善
 - ・地域包括センターの増設など
 - ☆普通建設事業 319億円 (対前年度比 △98億円 △23.5%)
 - *12、2月補正の前倒し分125億円を加えると444億円 (+27.9億)
 - *国の経済対策関連事業は2月補正で実施
 - ☆市債残高見込み 6,495億 (+87億)
 - *繰越分含む決算見込 うち臨時財政対策債 2,675億 (+163億)
 - うちその他市債 3,820億 (△76億)
 - ☆令和3年度基金残高見込み 35億円 (R2補正 除雪による取崩し)



最後に、全力をあげて対応いただいている医療関係の皆さま、そして我々の生活を支えるために尽力いただいている多くの皆さまに感謝申し上げます。そして本市にとって明るい1年になることを祈念し、ご挨拶に代えさせていただきます。

令和3年3月号 第18号
発行 新潟市議会議員 田村 要介
〒951-8504 新潟市西区五十嵐中島4-23-8
TEL 025-378-0592

令和3年2月定例会 一般質問
子ども医療費助成 高校生までに拡充

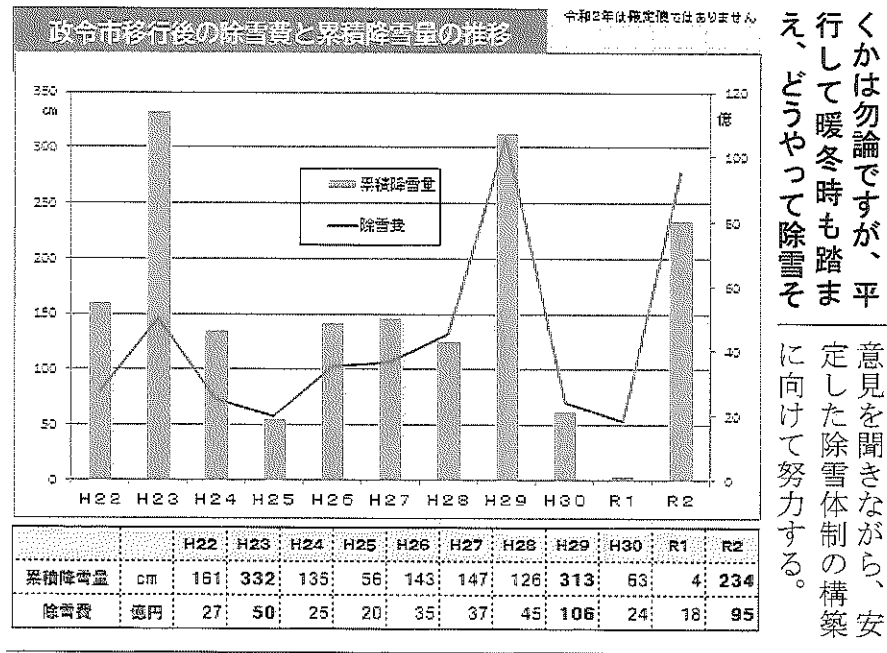
令和3年度より医療費助成の拡充となり、本市独自の予算で高校生まで(18歳)の入院・通院費が無償化となります。この助成制度に関しては議員の多くが従前より前橋田市政に強く求めていたにもかかわらず、なかなか叶わなかった制度なのです。

市長就任後、中原市長は花角知事のもとへ出向き訴えましたが、県のスタンスは同じでした。でも敢えて本市の財布からまずは中学生の通院費まで助成拡充を断行したのです。そして3年目、財源を確保し、長岡や三条もできていない高校生までの拡充を行うことを決意し再び花角知事のもとに訴えたのです。その熱意に呼応いただき、本市は時限的とはいえ1億円という支援を受けることとなりました。「これで手切れか」と言った議員もおりました。が、厳しい財政のなかこの形を作ったことはやはり凄いことだと思えます。現実を見据えたいうえで、政令市と県が良好な関係を保ちながら新たな時代を共に前に進まねばならない状況です。まさに今、コロナ禍で苦しんでいる方々が、大勢いらつしやいます。我々が足を引っ張り合う場面ではない。それが何の役に立つのでしょうか。こういう決着を望まない方々、原理原則は違っても、原動力は違っても、間違ってはいないと思えます。このように政治決着も時には必要であると私は思います。

除雪費は大丈夫なの？

2月定例会一般質問 除雪費の平準化にむけて
左の表はここ10年の降雪量、そして除雪費の推移です。今年の除雪費は約95億。60億強の予算外の支出が発生すると見込まれます。ここ4年で2回めとなるこの災害級の豪雪、激甚化する気候変動に、早急に対策を講じなければ、本市は除雪費で何もできなくなる、と言っても過言ではありません。

近年の傾向から、今後もこの異常豪雪と暖冬の振れ具合がより激しくなることが予想されます。どうやって財源を国に担保いただくかは勿論ですが、平行的に暖冬時も踏まえ、どうやって除雪そのものを持続可能なものにしていくのかという課題をあらためて本市は突き付けられているのではないのでしょうか。本市の財政上の問題を踏まえ、可能な限り、除雪費用の平準化を目指し、業界団体等との更なる突っ込んだ議論が必要と判断しますが如何でしょうか。(回答要旨)



西区の停電対策 どうなってる？

大雪前日は我が家も停電に襲われました。電気を半日失う生活に、改めて日頃の防災対策について、その重要性を痛感いたしました。先般、本市は東北電力ネットワーク網と災害時協定を締結いたしました。以下、西区の停電対策について

西区で発生した停電は16年度から5年で計71件。原因別では、暴風、塩害を起因としたものが圧倒的に多い。爆弾低気圧にやられた17年とあわせ、5年で3回の大きな停電被害を受けています。19年10月に西区では沿岸部の住宅地を中心に台風接近によって大規模な停電となりました。大

きな一因となったのが海から吹きつける潮風による塩害です。これを受けて、笠原区長を先頭に、沿岸住宅地の塩害対策の強化について、電力に直接要望をおこない、その地域を20年度からの5か年計画で、塩害に強い電線、碍子に更新する工事が始まっています。具体的には高圧線の張替え、碍子をポリマータイプに交換する工事で、20年は7714mの電線と碍子539か所が更新されています。今年度、この工事は5年計画の2年目に入ります。

では事業者による説明会が行われたこともあり、地元では既に事業ありきと思っている方もいらっしゃるようですが、現状をお尋ね致します。

◎環境部長回答要旨

事業者において、昨年2月以降、地元漁協やコミ協に協議や説明会を行っているが、その状況を踏まえ、環境アセスの開始について検討中とのこと。また、初期段階であるとの認識である。

洋上風力発電計画 どうなってる？

◆田村要介

西区沖で計画されている洋上風力発電に関し

◆田村要介(要旨)

市民に対し、専門的な知見や先進国の事例などに対する正確な情報を開示、共有していくことが重要だと思

います。そのうえで、その事業が地域の発展にどう貢献ができるのかを併せて検証しなければなりません。また大

豪雪災害、警鐘を鳴らしていた

財源確保を主張/9月定例会一般質問

◆田村要介

先日、気象庁の発表で、今年度はラニーニャ現象が起きる可能性が高まっているとの報道がございました。ラニーニャと言われると、篠田前市長の最終年、平成29年の豪雪・低温災害を私は思い出しちゃいます。その年の異常気象は、この発現が大

きな原因であると言われている。今年(令和2年)の異常気象は、そのときと似てはいないでしょうか。

この現象、一般論として夏の高温、冬場の低温の傾向の発現の確率は高いと言われている

この豪雪がコロナ禍の最中に襲ってきたらどうなるか、これは無視できない状況である

◎財務部長

お話しのとおり、豪雪への対応を意図していく必要があると考えております。豪雪への財政的対応については、地方交付税や国土交通省の補助金といった国の財政支援を引き続き強く要望してまいります。現行制度上は大半が本市の持ち出しとなることから、財政調整基金について、一定の残額を確保していく必要があると考えます。

←2月補正で基金15億活用

50年の歴史に幕 3/28本日最終日 市営小針野球場 さよならフェスタ

型事業だけでなく、足元の再エネ事業を地域の実情に合わせて進めていくことも、これを啓発することも重要なんだと思います。でも、その前にもう一度、総論の部分、どうして地球温暖化を止めなければならぬのか。世界的な動向を注視し、同じ知見、情報を共有しながら、一緒に船に乗っていただく方々を一人でも多く増やしていくことこれが、重要なことだと思います。一方、今後の再エネへの投資の潮流を考えると、本市経済のことを考えるとやはりチャレンジは必要であると思

います。フェイズが明らかに変わりました。是非、当事者間をもって、ご対応いただきたい。

◆田村要介

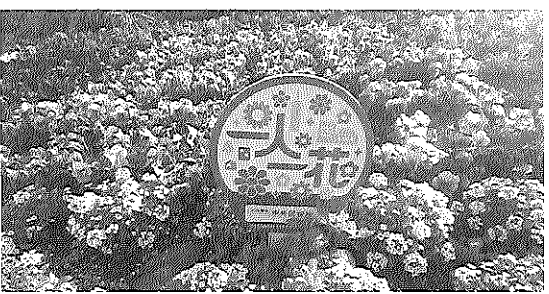
県が動かないのであるならば、まずは本市が手を挙げようじゃありませんか。何のための政令市ですか。各市町村と連携を考えればいいじゃないですか。予算だって工夫すれば、知恵を絞ればできるんですよ。前市長のときには、あれだけイベントには経済効果があると皆さんおっしゃっていたじゃないですか。なぜこれが手を挙げられないのか。どうして新潟の今を憂う執行部の皆さんから、市民の笑顔を約束している市長から提案されないのか、不思議でなりません。

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

と食で、多くの観光客をこっちにも招こうではありませんか。令和5年度には新たな新潟駅が完成します。新潟空港もあつという間に135万人を超えるでしょう。市民の皆さんと一緒に笑顔になろうではありませんか。

*写真は福岡市が展開している一人一花運動。市民協働で都市部を緑と花で飾っています。「まちを庭に」というコンセプトの都市が増えています。



◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

新型コロナウイルスワクチン接種
本日市報に詳細掲載
専用コールセンター開設
Tel 025-250-7503

新潟駅西線
いつ開通するの？

3/6 新潟日報朝刊より

1 子ども医療費助成について

新潟市議会議員田村要介
かなめ通信 18号

発行 新潟市議会議員 田村要介
 事務所 〒950-2162
 新潟市西区五十嵐中島4-23-8
 TEL 025-378-0592
 FAX 025-378-0598

*ご不明な点は事務所までご連絡ください。
 *この市政報告書は政務活動費を使用しています

新潟市議会議員田村要介
かなめ通信 18号

発行 新潟市議会議員 田村要介
 事務所 〒950-2162
 新潟市西区五十嵐中島4-23-8
 TEL 025-378-0592
 FAX 025-378-0598

*ご不明な点は事務所までご連絡ください。
 *この市政報告書は政務活動費を使用しています

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑

◆田村要介

令和7年度は大阪万博の年。コロナ禍を克服した世界中の人が日本を訪れるでしょう。彼らが大好きな花と緑